



千賀充能  
自民党市議団の  
・無所属の会

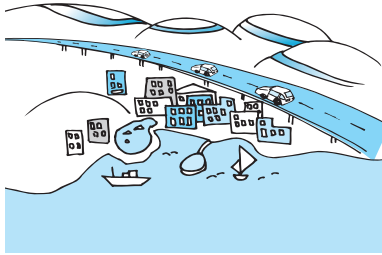
立地適正化計画の  
進捗と課題について

**問** 本計画では、各鉄道駅を拠点として設定しているが、土地区画整理事業などの宅地開発を進めることにより、鉄道機能が発揮できると考えるがどうか。

**答** 拠点と定めた各鉄道駅周辺は、誰もが住みやすい居住地の形成を図る必要があり、そのために必要な誘導施策として、土地区画整理事業などの施策を進め、多世代が健康で安心して暮らせるまちの実現を目指している。

**問** 公共交通は利便性の観点からは、まだまだ検討が必要で、鉄道やバス等すべての公共交通を踏まえたネットワークを考える必要があると思うがどうか。

**答** これまでは交通空白地を解消するため、



コミュニティバスの運行拡大を進めてきたが、今後は鉄道と基幹バス、支線バスの役割分担を踏まえ、利便性が高く持続可能な公共交通ネットワークの構築が必要であると考えている。

**問** 土砂災害のリスクをどこまで考えているか伺う。

**答** 本計画では、災害の危険性や被害が大きいと想定される土砂災害特別警戒区域などは、居住誘導区域から除外している。

地区防災計画の策定などのソフト対策をハード対策と一体的に行いながら、災害リスクを低減していきたいと考えている。



余香野中  
自民党市議団の  
・無所属の会

保護者の退職による  
保育園継続入園について

**問** 子どもが入園途中に保護者が退職後、就職活動をした場合、継続入園が可能な期間や、手続の流れを伺う。

**答** 保育園に、求職活動申立書を添えて、教育・保育給付認定の変更を申請することで、保育が継続される。その後、勤め先が決まり、就労証明書の提出があれば、引き続き保育の継続が可能となるが、提出がない場合には、目安の30日が経過した後には退園となる。

**問** 継続入園が可能な期間を緩和する考えは。

**答** 継続入園の運用の見直しを望まれていると認識をしているが、まずは人材確保や、保育体制の整備に努め、継続入園期間の延長について、状況をよく見

極めながら考えていきたい。

公立保育園の民営化・  
指定管理者制度について

**問** 公立保育園の民営化や指定管理者制度の導入についての考えは。

**答** 公立保育園は、令和3年3月に策定した「蒲郡市公立保育園のあり方について」の方針に沿って整備を進めている。民営化については、中学校区内に保育園が複数ある場合、保護者が公立と民間を選択できるように、一部の保育園について民営化を検討することとしている。指定管理者制度については、導入を検討していない。



鈴木基夫  
自由クラブ

女性のライフステージ  
に応じた支援について

**問** 妊娠前からの健康管理（プレコンセプションケア）の普及と取組を伺う。

**答** 今年度より小中学校へ保健師と外部講師の助産師を派遣し、性教育も含めた健康に対する正しい知識の普及活動を開始した。様々な相談に応じられるよう医療機関とも連携を図っていきたい。

**問** 安心して産める環境整備について、市民病院の現況を伺う。

**答** 現在は午後の診療予約を増やすPRを積極的に行っているほか、今年度中には無痛・和痛分娩の運用を開始できるように準備を進めている。令和8年4月からは無痛分娩の経験豊富な医師も勤務予定である。

高齢者のための統合ケア  
ICOPEについて

**問** ICOPEの考え方を取り入れた高齢者支援が重要と考えるが、市の認識を伺う。

**答** 本市でICOPEの考え方を取り入れた高齢者支援は行っていないが介護予防の重要な視点と認識している。

**問** 高齢者一人ひとりの希望に沿ったケアアップの作成方法を伺う。

**答** 高齢者の内在的能力の評価指標の一つに「基本チェックリスト」を用いている。プラン作成時は、健康状態や身体能力等を評価し、本人の希望に沿った支援を一緒に考えている。



蒲郡市民病院